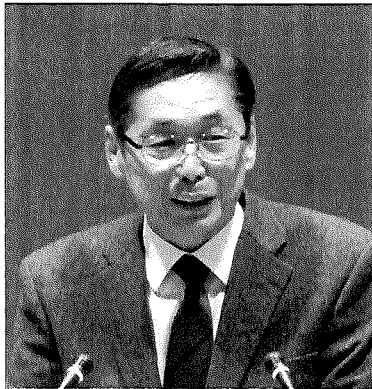


# 区民の願い実現へ

# 子育て・暮らし応援の 予算優先を



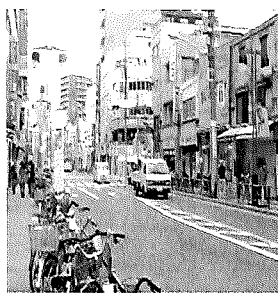
質問する相馬堅一区議

荒川区議会2月会議が2月14日～3月15日まで行われ、新年度予算の審議を通じて区民生活支援策の具体化と予算の増額修正を提案して日本共産党区議団は全力を上げました。

# 日本共産党 荒川区議団ニュース

2017年3月31日 No 144  
発行責任者 小林行男  
TEL 3802-4627  
FAX 3806-9246  
arajcp@tcn-catv.ne.jp

くらし・雇用  
心配なこと  
いつでも相談を



荒川区の新年度予算は、95.1億円と過去2番目の規模。荒川二丁目複合施設（ゆいの森）開設など主要事業をアピールしています。共産党区議団は、第25回区民アンケートもを行い、区民生活の実態を示し、暮らし応援のための7条例と予算修正を提案し、区民の願い実現に全力を上げました。

## 震災対策は区政の二丁目一番地

区民の命と財産を守る 家具転倒防止・感震ブレイク  
震災対策は、まさに荒川区政の二丁目一番地として取り組むことを繰り返し求めています。

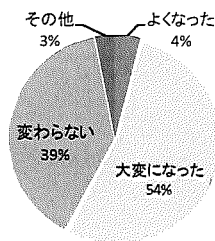
## 福島の自主避難者支援を

東日本大震災の被災者等の支援について我がこととして取り組むことも求めました。

原発事故の被爆を避けたい自主避難者の住宅無料提供を国・県が3月で打ち切るとしており、支援継続に都・区の努力を求めました。また、被災後住み慣れた荒川区で住み続ける支援策の検討も求め、区としても国、東京都に働きかけることなど表明しました。

## アンケートご協力ありがとうございます。

第25回区民アンケートでは、暮らしが「大変になった」54%、「変わらない」39%、「良くなった」4%でした。原因は、税金の負担増、物価の値上がりなどです。



## 暮らし応援に4.5億円の増額修正提案

小中学校の入学お祝い金支給、高校まで医療費無料化、高齢者ふろわり200を一回100円で週2回に、介護保険料の負担軽減、紙おむつ支給の改善・充実、就学援助の所得基準を生活保護1.5倍まで対象拡大、区内業者による住宅リフォーム助成制度の実施など7つの事業を提案しました。予算は、約4億5千万円で区の250億円の基金の一部

提案条例	内容	予算
小中学校入学祝い金交付条例	入学時小2万、中3万円支給	7,800万円
子ども医療費条例改正	医療費無料化を高校生まで	5,000万円
高齢者入浴事業に関する条例	ふろわり200を100円×週2回へ	8,000万円
介護保険料軽減条例	低所得者の保険料軽減	9,700万円
住宅リフォーム促進、区内業者仕事拡大条例	区内事業者によるリフォームに補助支給	2,000万円
紙おむつ支給条例	所得制限の廃止と消費税分も支給	2,500万円
就学援助条例	就学援助の所得基準を生活保護基準×1.2→1.5倍に拡大	1億円
合計		4億5,000万円

部取崩しやムダを省けば十分可能です。残念ですが、賛成少数で可決されませんでした。

## 住み慣れた町で住み続けたい

住み慣れたまちで住み続けるうえで、いまの介護保険制度だけでは十分と言えません。不足する在宅介護サービスや独自の福祉サービスも提供するように提案しています。

## 02線が二丁目一番地

都市計画道路92号線（田端駅前通り～道灌山通り）の拡幅計画について日暮里地域の全町会や地元のみなさんから、計画の見直しを求められています。この計画は、防災上や交通網整備上も必要性がないと多くの方から指摘されています。

## 保育・介護充実へ処遇改善を

区内保育園・介護施設などのサービス充実のために、保育士や介護職の処遇改善に、事業者の本部長経費や利益のあり方を明確にし、積立の活用も

区として東京都に住民の合意なしには進めないことを働きかけるように求めています。



# 産業振興...



# に届けます...



相馬けんいち区議

**待機児ゼロを本気の構えで**  
認可保育園の増設を努力してきましたがそれでも足りません。新年度の認可保育園、第一次で不承諾者は437人と前年度を超えてしまいました。緊急対策園を設置し待機児を出さないことを求めました。ご努力いただきましたが現状、15名の新たな受け入れにとどまっています。

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
南千住	18	45	26	12	1	2	104
荒川	17	22	15	4	0	0	58
町屋	12	33	9	12	0	3	69
尾久	30	55	12	8	2	0	107
日暮里	15	49	25	10	0	0	99
計	92	204	87	46	3	5	437

認可保育園の増設を努力してきましたがそれでも足りません。新年度の認可保育園、第一次で不承諾者は437人と前年度を超えてしまいました。緊急対策園を設置し待機児を出さないことを求めました。ご努力いただきましたが現状、15名の新たな受け入れにとどまっています。

受け入れ枠を拡大で対応しました。必要な計画的建設とともに、国の規制緩和の誘導策や保育士確保に力を入れています。国の規制緩和の誘導策や保育士確保に力を入れています。国の規制緩和の誘導策や保育士確保に力を入れています。



小林行男区議

**小中学校タブレットPC 一人一台体制の抜本的見直しを**  
小中学校タブレットPC一人一台体制の事業は、(総額32億円・5年リース)3年の折り返しです。この事業について区は、子ども貧困対策とか学力向上に役立つなどとして実施してきました。しかし、教育効果も含めた「事業目的」についての

具体的な検証が行われていない。全国的にも様々な検証が行われてきています。それらも参考にしながら、タブレットPC一人一台体制やICT教育についての客観的な検証を行うべきです。その結果も踏まえ、抜本的な事業の見直しを行うよう求めました。



## 乳幼児の入院時 食事代補助を

「負担の公平」を理由に病院入院時の給食代を医療給付から除外。その結果、子ども医療費は、無料化ですが、乳幼児の入院時のミルク代・給食代が発生しています。この負担が大変です。食事医療費の負担軽減。食事医療費補助も実施すべきです。23区では12区で入院時食事代含め医療費無料化を実施。区としての検討を求めました。

## 「子どもの権利条例制定」と安心の居場所づくりを



本会議で一般質問する 安部キヨ子区議



016年10月現在44自治体で子どもの権利に関する総合条例があり

射水市(富山県)は、子どもの生存・発達・保護・参加の権利を實現・確保するための具体的な事項を規定した「児童の権利に関する条約」の理念に基づき、子どもを大切に育てることを目指して、子どもたちの権利を保障する条例を制定しました。町民と子どもたちの意志を反映させるものです。日本が子ども権利条約を批准して23年。2016年10月現在44自治体で子どもの権利に関する総合条例があり

また、区の不登校対策として教育センターの適応指導教室(みらい)もありますが、学校に行けない罪悪感で安心して過ごすことができない子への不登校

また、区の不登校対策として教育センターの適応指導教室(みらい)もありますが、学校に行けない罪悪感で安心して過ごすことができない子への不登校



## あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を

あらかわ遊園の改修計画に関わって遊園周辺全体のバリアフリー化を



## 高齢者などに移動自由確保「三バス拡大など交通対策を

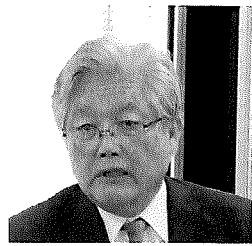
区内でも通院や買い物などで出かけることが困難になったとの声が高齢者などから多く聞かれます。区の交通対策の基本に高齢者、障害者などの移動の自由確保を据えることが必要です。そのためコミバスの拡大と共に「乗り合いタクシー制度」創設と補助制度など可能なあらゆる対策を検討することが必要です。

# くらし、子育て、介護、まちづくり

# 区民の願いを区政

## 日本共産党

### 予算特別委員会で



横山幸次区議

年金の削減と増え続ける保険料負担。高齢者の、暮らしの大変さが増えています。区民に寄り添い、暮らし応援、暮らしの底上げの経済的給付を含めて独自施策が必要です。団塊の世代の高齢化が迫っています。繰り返し指摘してまいりましたが「安心して住み続けられ

### 高すぎる国民健康保険料、今年も値上げ 「滞納」の悪循環断ち切る支援を

平均7,252円、6.25%増でこの5年間で最大の値上げです。今でも滞納世帯は3割近くに上っています。区の国保加入者は、約4万世帯・6万人で人口のおよそ三分の一を占めています。しかも自営業者の加入者は減少し、高齢者や

#### 2016年度 荒川区国保世帯所得分布

年間所得	世帯数	世帯割合
0円(不明含む)	16,998世帯	42.0%
100万円以下	9,822世帯	24.3%
200万円以下	7,034世帯	17.4%
300万円以下	3,093世帯	7.6%
400万円以下	1,383世帯	3.4%
400万円超→省略		

	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度
1人当り年間保険料	118,441円	111,189円	106,545円	103,103円	98,465円
前年度比での値上額	7,252円	4,644円	3,442円	4,638円	3,188円
前年度比での値上率	6.25%	4.36%	3.34%	4.71%	3.35%

(40才から64才の介護納付金分は入っていません)

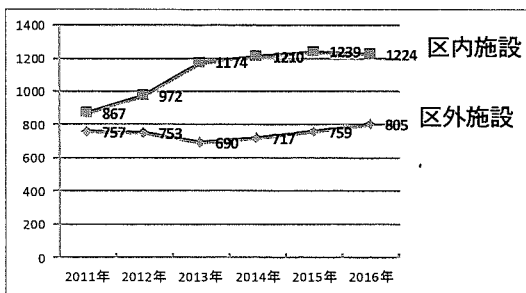
高齢者は医療費の負担が多くなる。保険料に跳ね返ります。青年も含めて保険料負担は限界です。値上げで滞納が増え、受診抑制につながる悪循環も心配です。今回も23区として国の保険者支援金や高額療養費分を依然と同様ように一般財源で補てんすれば、保険料の据え置きや値下げも可能でした。さらに、国庫負担増額や東京都の支援拡大など「払える保険料」にするための措置を求めていきます。



斉藤くに子区議

高年齢者によりそった暮らし応援を。年金の削減と増え続ける保険料負担。高齢者の、暮らしの大変さが増えています。区民に寄り添い、暮らし応援、暮らしの底上げの経済的給付を含めて独自施策が必要です。団塊の世代の高齢化が迫っています。繰り返し指摘してまいりましたが「安心して住み続けられ

#### 介護保険施設・区内外の利用者数



方が約800人いらっしゃいます。在宅でも安心して人間らしい暮らしのために介護保険だけのサービスでは不十分です。区としての横だしに乗せなどのサービスの提供が必要です。また、特養ホーム・小規模多機能、グループホームやサービス付き高齢者住宅の具体化が残念ながらありません。次期高齢者プランの作成待ちにしないで、一刻を争って計画実施すべきです。高齢者が安心して暮らせる社会は、若者や現役世代の希望になるのではないのでしょうか。



小島和男区議

東京一極集中、駅前再開発... 無秩序なマンション開発でいいのでしょうか。都心部のマンション建設は依然続いていきます。荒川区でも2月末現在、建築計画書が出されている中で2019年6月までに完成するものが46棟1738戸もあります。区では、旧真土小学校を種地とする三河島駅前北地区再開発、旧道灌中学校跡地を種地とする西日暮里駅前再開発を考えています。この駅前再開発は、従来の上層部が住居をとむなう高層建築物なるを想定しています。いまでも学校、保育園、幼稚園が



#### 荒川区内の今後完成するマンション

	件数	総戸数	内25㎡以上(ワンルームタイプ)	内50㎡以上(ファミリータイプ)
南千住	4	144	76	68
荒川	3	175	47	128
町屋	8	310	267	43
東尾久	5	180	54	126
西尾久	5	192	76	116
東日暮里	15	459	251	208
西日暮里	6	278	87	191
合計	46	1,738	858	880

(2017年2月末現在、建築計画書の届出がなされたもののうち2017年3月1日から2019年6月末までに完成する予定のもの)

足りないのです。従来のスタイルの駅前大規模開発は、見直しをすること。民間マンションの建設の歯止めをかけることを求めました。

マイナンバー制度は国民の十分な理解を得られていない。また、基本情報だけでなく、預金、健康情報をはじめ今後利用拡大が図られようとしており、国による個人情報管理と統制、成りすましを懸念されます。また、マイナンバーの整備もこれから、制度構築に多額の



### マイナンバーの強制はやめよ

予算を要する一方で、情報格差を生みかねません。また、確定申告では、税務署は、マイナンバーなしでも受け付けており、基本的に提供は任意とされているにもかかわらず、区民税申告では、あたかも義務化して情報を収集しようとしていることなど区民への周知や対応も問題です。このようなやり方で既成事実を先行させ、利用を進めることをやめることを求めました。

### 女子医大移転問題 足立区と真摯な協議を

荒川区にとって東京女子医大東医療センターは、日常の医療とともに、災害拠点病院としても欠かせない医療機関です。これまでの東京都に対する働きかけにとどまらず、足立区長と地域の医療問題や災害時の対応などについて率直に話し合うことなしに双方が納得できる解決の道を切り開くことはできません。いとただしました。



# 住民の願いを国、東京都に届けてこそ 地方自治体の役割が果たせます…!



## 食の安全を確保するため区長としても 豊洲移転中止と築地再構築の声を

都民の関心事になって  
いる築地市場の豊洲への  
移転問題。1月14日、豊  
洲新市場建物の地下水汚  
染調査で、有害物質が広  
範囲に基準値超えで検出  
(その後の調査でも基準  
値越え)。過去8回の検  
査で有害物質は不検出。  
東京都は安全だと再三説  
明。しかし虚偽の報告や  
真実が隠ぺいされていた  
と都民のきびしい批判に  
さらされています。

豊洲市場建設を行った  
ゼネコンなどに検査を委  
託したのでは、まともな  
調査など無理です。また  
汚染土壌を承知の上で高  
額の予算を投入し土地を  
購入、盛り土なしで建築  
しながら、都民を欺いて  
きました。地下汚染水に  
汚れた土壌とさらに深層  
部のタールだまりの存在  
も指摘され、とても12  
00万都民の食を任せる

ことはできません。オリ  
ンピック誘致と移転前提  
築地開発ありきの石原都  
政以来の用地取得と汚染  
対策の間に光を当てるこ  
とが求められます。

## 「森友学園」へ国有地を格安売却 区が保育園用地で買った国有地は…?

づけを満たすものとは言  
えないと専門家も指摘。  
区長として区民の食の  
安全のためにも、市場移  
転をやめ築地での再構築  
を求めるべきです。  
区長は答弁に立たず、  
担当部長が「推移を見守  
る」といった無責任な答  
弁を行いました。

## 都議会百条委員会 での事実究明を

有害物質に汚染された  
東京ガス工場跡地の豊洲  
がなぜ移転先に決まった  
のか? 百条委員会で  
「土壌汚染をすべて処  
理しない」という東京  
ガスの主張を都が容認  
した「確認書」の存在  
も明らかになりました。  
食の安全より豊洲移転  
に突き進んだ東京都の  
姿勢やそれを応援・推  
進してきた自民・公明  
などの責任もきわめて  
重大です。事実の徹底  
究明と、移転中止を含め  
た抜本的見直しを求め  
ていきます。

「森友学園」の小学校用地  
と比べてなんとも納得がい  
きません。

森友学園の籠池家理事長  
の証人喚問も行われ、政治  
家や安倍首相夫人、官僚な  
どの関与疑惑も濃厚になっ  
ています。国民の財産・国  
有地をめぐる疑惑であり、  
真相の徹底究明をぜひ期待  
したいと思います。

かつて一時的  
に保育園の仮  
園舎用地で使  
用した荒川税  
務署の未利用  
地について、  
引き続き保育  
園用地として  
の購入につい  
ては、断られ  
ていました。

### 荒川区購入の国有地

(仮称) 西日暮里6丁目私立保育園  
定員102名 2018年開園予定  
場所 荒川税務署の裏 (国有地)  
797.64㎡ (上写真網掛部分)  
価格 2億9000万円



**国有地売却をめぐる問題**

取得する土地は  
2010年 豊中市に14億2300万円で売却

同じようなゴミはあったと思う  
50cmの盛り土をして対策した  
→費用は2300万円(国が負担)

→森友学園と近畿財務局との  
交渉記録は破棄

8:25  
9492㎡  
8772㎡

→森友学園が購入した  
評価 9億5600万円  
売却 1億3400万円

## くらし、区政のご相談などお気軽に



区議会議員  
**相馬 けんいち**  
事務所 3807-4192  
南千住5-1-6 2F  
○法律相談 毎月 第2木曜 午後6時～



区議会議員  
**横山 幸次**  
事務所 3895-0504  
町屋5-3-5  
毎月 第1月曜 午後6時～



区議会議員  
**小島 和男**  
事務所 3891-8884  
東日暮里3-18-4  
○法律相談 毎月 第2水曜 午後6時～



区議会議員  
**斉藤 くに子**  
事務所 3806-5134  
荒川7-37-1  
毎月 第4金曜 午後6時～



区議会議員  
**小林 行男**  
事務所 3895-0508  
東尾久2-37-3  
○法律相談 毎月 第3火曜 午後6時～



区議会議員  
**安部 キヨ子**  
事務所 3894-6668  
西尾久7-6-10  
毎月 第3金曜 午後6時半～

## 豊洲新市場の全面調査・移転抜本的再検討の 意見書(共産提案)に自・公・民が反対…

共産党区議団は、2月会議に豊洲移転問題、  
文科省の天下り徹底解明と禁止など求める意見  
書案を自民、公明、民進の幹事長構成会派に提  
案。そのうち豊洲移転問題意見書は、①これま  
での調査の検証と公表②盛土の調査実施③専門  
家会議と異なる見解の識者も含めた検証④当面  
築地市場の補修改善を行い、築地市場の継続含  
めて抜本的検討…を求めるものです。

協議の場で他会派からは、反対の理由につい  
ての説明は何もありませんでした。その後の再  
調査では、ベンゼンで  
基準値の100倍など  
あらためて深刻な汚染  
実態が明らかになりま  
した。

